

新潟大学教職大学院

令和二年三月七日(土)
新潟大学五十嵐キャンパス教育学部棟

にいがた教育フォーラム

2020
in March

様々な立場の方と集い、
教育や子どもについて語り合い、ともに学び合いました。



プログラム

【受付】9:30 - 10:00 @教育学部棟正面玄関

【午前の部】10:10 - 11:40

①ワークショップ @教育学部棟

「学校教育に役立つ技術等を学ぼう」

～教職大学院教員主催の10のワークショップ～

* 詳細は2面をご覧ください。

【昼食休憩】11:40 - 12:40

各自ご用意ください。

* 会場内休憩室、大学内コンビニをご利用いただけます。

【午後の部】12:40 - 16:00

12:40 - 14:10 ②ポスターセッション @教育学部棟

本学院生の課題研究等について交流

14:30 - 16:00 ③ラウンドテーブル @教育学部棟

分科会ごとに開催

* 詳細は3面をご覧ください。

1 教育課程編成	2 授業づくり
3 生徒指導・教育相談	4 学年・学級経営
5 学校経営	6 特別支援教育


16:30 - 18:30 情報交換会 (懇親会)

@キャンパス内 食堂 (予定)

お申込み方法・参加費

- * 裏面の各申し込み方法をよくご確認ください。
- * 〆切：**2月7日(金)**
- * 午後は、事前申込みがなくても参加可能です。
- * 参加費無料。ただし懇親会参加費は3000円
(当日お預かりします。)

お問い合わせ先

新潟大学大学院教育学研究科教育実践開発専攻
〒950-2181 新潟市西区五十嵐二の町8050
E-Mail: kyousyokudaigakuin@ed.niigata-u.ac.jp
TEL: 025-262-7227(中島)
URL: <http://www.ed.niigata-u.ac.jp/kyousyoku/>
 (新潟大学教職大学院でご検索ください)

後援:新潟県教育委員会(申請中)
新潟市教育委員会(申請中)



ワークショップの内容



学校教育に役立つ技術等を学ぼう

番号	講師	内容	定員	お問い合わせ先
1	伊野義博	日本語のもつ身体性, 音楽性 ～音楽科と国語科をつなぐ～	20名	ino@ed.niigata-u.ac.jp
2	神村栄一 & 「被害経験者」 (ボランティア参加)	いじめ被害経験者との直の対話から学ぶ ～なぜ教師は彼を救えず「見ぬ振り」ができたのか?～	15名	kamimura@ed.niigata-u.ac.jp
3	高木幸子 関慎太郎 (附属長岡小学校)	実感を学びにつなぐ教材や授業の工夫 (衣生活編)	20名	takagi@ed.niigata-u.ac.jp
4	古田島恵津子 長澤正樹 横堀壮昭	感情のコントロール ～コミック会話とアンガーマネジメントを活用して～	30名	i.kodajima@ed.niigata-u.ac.jp
5	渋谷徹 村上大樹 (新潟市立味方小学校) 長谷川郁貴 (附属新潟小学校)	学級担任がつくる小学校外国語の授業	20名	bittervalley@ed.niigata-u.ac.jp
6	吉澤克彦 田村和弘 (三条市教育委員会)	学級診断ツールQ-Uを用いた校内研修の方途 ～新項目が加わったQ-Uの解釈と対応を中心に～	20名	kyosizawa@ed.niigata-u.ac.jp
7	川端弘実	社会に開かれた教育課程を創る ～特色ある教育課程の事例研究～	30名	zn000028@mail.cc.niigata-u.ac.jp
8	尾身浩光 佐久間奈々子 (新潟市立宮浦中学校)	思考ツールでつくる「考え、議論する道徳授業」	20名	omihiro@ed.niigata-u.ac.jp
9	大矢和憲 (新潟市立総合教育センター) 川本慎一 (新潟市立総合教育センター) 八幡昌樹 (教育学部附属新潟小学校) 椎井慎太郎 (教育学部附属新潟小学校) 宮 蘭 衛	新学習指導要領のよとの社会科カリキュラムと 楽しく力のつく社会科授業づくり	30名	miyazono@ed.niigata-u.ac.jp
10	一柳智紀	授業の事例検討を通した子どもの学びの分析	30名	t-187gi@ed.niigata-u.ac.jp

参加申込方法

- ◆4面にある**参加申込QRコードよりお申し込み**ください。
- ◆**定員に達した場合、お断り**させていただくことがあります。**お断りの場合のみ**、お申し込みいただいた**メールに返信**いたします。
- ◆参加に関連するお問い合わせは、指定の各メールの方にお寄せください。
大学事務等への電話等による申し込み、問い合わせには応じることができませんのでご注意願います。



本フォーラムにおける「ポスターセッション」と「ラウンドテーブル」

ポスターセッション

本学教職大学院の院生や教員，修了生が各自の課題研究について発表します。



参加者のみなさまと交流しながら，お互いに研究の成果と課題の意味を深めていきたいと思ひます。

ラウンドテーブル

興味・関心に応じて集まり，少人数でテーブルを囲みます。メンバー（話題提供者，参加者，ファシリテーター）は，話題提供者の方の話をきっかけに，教育に関わる実践や悩みを聴き合い語り合ひます。



ラウンドテーブル 分科会の内容

分科会	キーワード
1 教育課程編成	①社会に開かれた教育課程，②カリキュラム・マネジメント，③各教科等横断（各種教育等），④異校種間連携，⑤一貫教育（幼保・小・中・高），⑥その他
2 授業づくり	①教科の本質（見方・考え方），②資質・能力，③一人一人の学び，④教材，学習課題，⑤対話，協働，⑥問題解決，⑦指導と評価，⑧その他
3 生徒指導・教育相談	①教育相談，②生徒指導，③いじめ，問題行動，不登校，④関係機関やカウンセラーとの連携，⑤キャリア教育，⑥子どもの発達理解（幼児期・児童期・青年期），⑦その他
4 学年・学級経営	①人間関係づくり（教師と子ども，子どもと子ども），②学級・学年活動（話し合い，ルール作り，自治的活動等），③社会性の育成，④開かれた経営，⑤道徳教育，⑥その他
5 学校経営	①チーム学校（協働性，同僚性等），②組織マネジメント，③研修・研究の充実，④地域連携・協働，⑤コミュニティ・スクール，⑥社会の変化への対応，⑦働き方改革（多忙化解消），⑧その他
6 特別支援教育	①共生教育，②ICTの活用，③発達障害（理解と対応・社会性の支援），④学習支援，⑤連携（保護者・他機関等），⑥就労（作業・就労支援・自己理解等），⑦その他

ラウンドテーブル 話題提供をしてくださる方を募集しています！

- ◆ 4面にある **参加申込QRコードよりお申し込み**ください。
- ◆ 話題提供の方の話をきっかけに，小グループの参加者みなさんと，実践や悩みを聴き合ひます。ご自分の実践や悩みについて話してみませんか？
- ◆ 話題提供をしてくださる方，話題提供をせずメンバーとして参加される方，どちらも大歓迎です。
- ◆ 話題提供の1人あたりの時間は，5～10分程度です。話題提供者の方のお話しも含めて，ラウンドテーブル全体の時間は90分程度です。
- ◆ 話題提供をしてくださる方は，申込フォームに，参加希望分科会，話題提供したい内容の**題名**と**関連するキーワード**，**要約（100字以内）**を書き，送信してください。
- ◆ **A4版1枚程度の資料を8部**作成し，必ず**当日**持参してください。資料は，**1部を受付に提出してください**。他はラウンドテーブル時に，ご自分のテーブルの参加者に配付してください。

参加申込方法

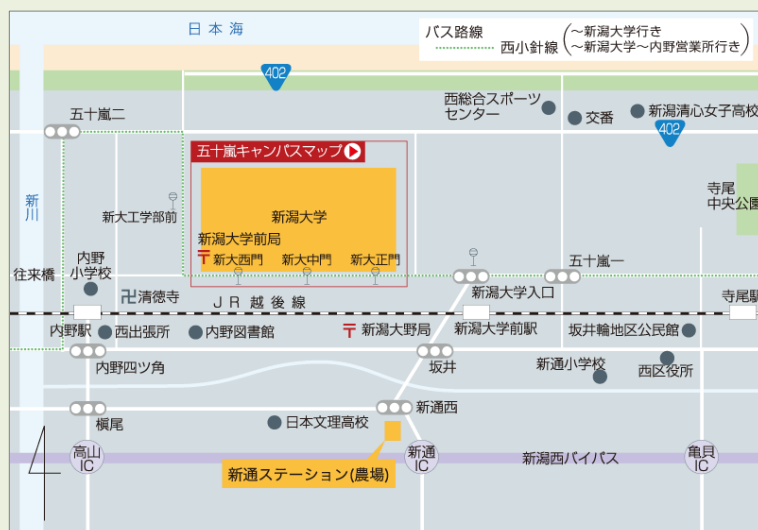
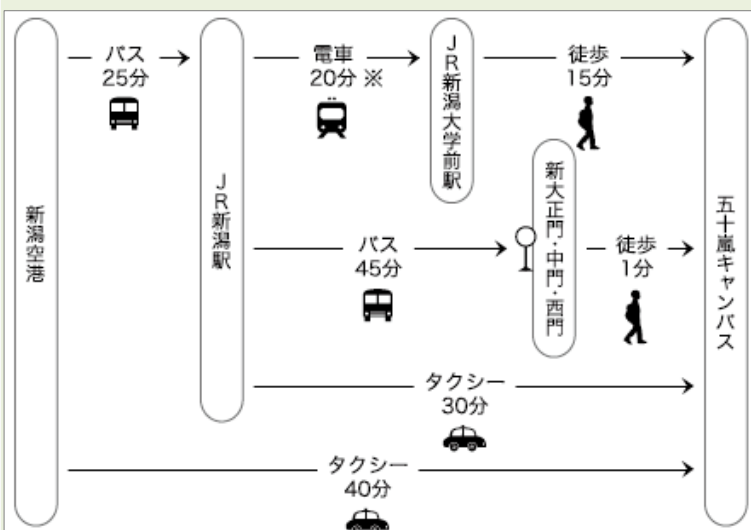
- ◆ 新潟大学教職大学院 にいがた教育フォーラムは、どなたでも参加できます。
- ◆ 参加ご希望の方は、下記QRコードから申し込みフォームにアクセスし下記の必要事項をご入力ください。
 1. お名前
 2. 所属先
 3. 職名
 4. 連絡先
 5. ワークショップ参加希望の有無と希望ワークショップ番号
 6. ポスターセッション参加希望の有・無
 7. ラウンドテーブル参加の有・無
 - * 以下ラウンドテーブル参加希望者のみ
 - ①ラウンドテーブル参加希望分科会
 - ②ラウンドテーブル参加形態（どちらかを選択 a:話題提供希望 b:参加者として）
 - ③話題提供希望の場合：a:題名 b:関連するキーワード c:要約100字以内
 8. 懇親会参加の有・無
 - * 懇親会費3,000円を当日受付お支払いください。
- ◆ ご記入いただきました個人情報は、本申込以外には、使用いたしません。
- ◆ **申込締め切り 令和2年2月7日（金）**
ただし、話題提供者としての参加でなければ、当日参加も可能です。

右QRコードから申込フォームにアクセス・入力



<https://forms.gle/dmMA6UabSaxQVUCE9>

会場のご案内 * 駐車場に限りがありますので、できるだけ、公共交通機関をご利用ください。



* お車の場合は、正門から入り正門前駐車場をご利用ください(西門、北門からは入れません)。正門通過時に守衛さんに本パンフレットをご提示ください。